

公共施設マネジメント
および
公民連携のご担当者様

九州 公民連携 フォーラム 2024

参加費無料

現地参加 先着40名

一部オンライン配信有

5/28 TUE 13:00-17:00

開催場所 電気ビル共創館 3階
カンファレンスC(中会議室)
(福岡市中央区渡辺通2-1-82)

地域資源を活かした協働の未来。

宗像市と明石市と取り組みから、
公共施設管理のいまとこれからの行く先を。

油津商店街をはじめ、九州における
さまざまなまちづくりの取り組みを通し、
地域を巻き込んだ公民連携による地域再生を。

自治体と民間がともに地域の未来を創る。

講演とトークセッションを通して
公民連携の未来を考えるイベントです。

Program 01 13:00-15:00 公共施設の包括管理

公共施設の包括管理を導入している宗像市と明石市。
東洋大学の南教授も講師にお迎えし、今後の包括管理の展望や更なる
公民連携の可能性を探ります。

南学氏
東洋大学
PPP研究センター
客員研究員

角脇 拓郎氏
宗像市 経営企画部
アセットマネジメント推進課係長

藤田 慎介氏
明石市 総務局
財務室施設包括管理担当係長

中山 崇氏
宗像市 経営企画部
アセットマネジメント推進課係長

松永 聡平氏
明石市 政策局
SDGs共創室長

Program 02 15:00-17:00 公民連携による地域再生

「再生しない」ことで成功した日南市の油津商店街。
本質的にまちを変え、必要とされる未来を描くためにはどうしたら良いのか。
油津商店街の取り組みから自治体における官民連携の可能性を考えます。

木藤 亮太氏
株式会社ホーホウ代表取締役/
株式会社油津応援団取締役/
株式会社バトンタッチ代表取締役

田鹿 倫基氏
株式会社ことろど代表取締役/
九州地域間連携推進機構株式会社
代表取締役/
元日南市マーケティング専門官

田中 靖彦氏
日南市立中部病院事務局 次長/
(当時)日南市 産業経済部
商工マーケティング課 課長補佐

Program 01 13:00-15:00 公共施設の包括管理

基調講演 配信有

南学氏

基調講演 配信有

角脇 拓郎氏

基調講演 配信有

藤田 慎介氏

トークセッション ※現地参加限定プログラム

南学氏 × 中山 崇氏 × 松永 聡平氏

宗像市

経営企画部
アセットマネジメント推進課 係長
角脇 拓郎氏



民間企業で住宅設計・監理を約8年間経験後、ふるさとの公共建築に携わることを決意。2012年建築技術職で宗像市入庁。建築課で11年間公共施設全般の営繕に携わり2023年から公共施設マネジメント部署へ。公共施設包括管理委託では、建築的な視点から施設の安全性や管理水準の向上に取り組む。アセットマネジメント推進計画の改定では「現場主義」で持続可能な「ハコモノ」の構築を目指す。一級建築士。

経営企画部
アセットマネジメント推進課 課長
中山 崇氏



1998年玄海町役場に入庁。環境課などを経て、2003年宗像市役所と合併。契約、法則、SDGsに関する業務に携わる。2022年公共施設マネジメント部署に配属後、公共施設包括管理委託の準備に取り組み、2023年4月から事業を開始。現在は、公共施設アセットマネジメント推進計画の見直しのほか、本庁舎への太陽光パネルの設置、公用車の電動化など、脱炭素の推進にも取り組む。

明石市

総務局財務室施設包括管理担当係長
藤田 慎介氏



ゼネコンでの民間経験を経て、2003年に明石市役所に入庁。水道事業や下水道事業のプラント関係の工事設計や維持管理業務のほか、営繕部門にて公共施設の工事設計に携わる。2023年度に財務担当に異動し包括管理業務を担当。第2期の包括管理業務を円滑に進めるため、現場目線の修繕や保守に関与。また、建て替え計画中の本庁舎のアドバイザーでもあるため、包括管理業務への効果的・効率的な導入を検討中。

政策局SDGs共創室長
松永 聡平氏



1999年明石市役所に入庁。介護保険事業、水道事業を担当後、2009年から行政改革担当及び財政健全化担当として行政評価、事務事業の見直し、公共施設マネジメント等に携わり、明石市における学校・幼稚園・保育所等132施設の包括管理委託の導入を主導。包括管理委託は2023年度より本庁舎を含めた2倍の規模で第2期を実施。財務担当課長、財務室長を経て2024年より現職。新たな立場でより広範なPPPを模索中。

東洋大学
PPP研究センター 客員研究員
南学氏



東京大学教育学部を卒業後、横浜市役所に就職。またカリフォルニア大学(UCLA)大学院に留学派遣後、市立大学事務局、市長室等を歴任し、静岡文化芸術大学文化政策学部助教授に。横浜市立大学教授、神奈川大学特任教授を経て現職。自治体の経営・マネジメントを研究。また、行政刷新会議の事業仕分けにも民間評価者(仕分け人)として参加。著書に『ポストコロナ社会の公共施設マネジメント』『成功する公共施設マネジメント』『横浜市改革エンジン稼働』など多数。

Program 02 15:00-17:00 公民連携による地域再生 ※現地参加限定プログラム

基調講演

木藤 亮太氏



株式会社ホーホウ代表取締役 / 株式会社油津応援団取締役 / 株式会社バトンタッチ代表取締役 / 地域間連携推進機構株式会社取締役 / 株式会社4WD代表取締役

木藤 亮太氏

1975年生まれ。全国公募で選ばれ、2013年7月より「猫さえ歩かない」と言われた油津商店街(宮崎県日南市)の再生マネージャーとなる。「90万円の男」と呼ばれながらも、約4年で25を超える新規出店、企業誘致等を実現。商店街再生の好事例として国や各地から大きな評価を得ている。その後、2018年に自らのルーツがある福岡県那珂川市に株式会社ホーホウを設立し、JR博多南駅ビル「ナカイチ」の再生。2019年には株式会社バトンタッチを設立し、39年の幕を閉じた老舗喫茶店「キャプテン」を継承。JR古賀駅西口とJR宇島駅前のエリアマネジメント事業を展開する「るるる」や「ZigZag」をオープン。また、「豊後大野市関係人口交流拠点施設cocomio」の管理運営、「旅する学校おおい校長」を務めるなど大分県での活動も多い。また田鹿氏とともに「九州移住ドラフト会議」のコミッショナーを務め、都市と地方との人の流動を生み出している。

トークセッション

木藤 亮太氏 × 田鹿 倫基氏 × 田中 靖彦氏

株式会社ことろど代表取締役 / 九州地域間連携推進機構株式会社 代表取締役 / 元日南市マーケティング専門官



田鹿 倫基氏

1984年生まれ。リクルート事業開発室でWEB広告の新規事業の立ち上げを行い、その後、愛徳威廣告上海有限公司にて中国人スタッフとともに北京事務所の立ち上げを行う。2013年からは29歳の若さで宮崎県日南市のマーケティング専門官として着任。地域の雇用創出やマーケティング事業をミッションに、ベンチャー企業との協業事業や、農林水産業の振興、日南市全体のPR・マーケティング業務を担う。木藤氏が取り組んでいた油津商店街の再生事業と連動し、IT企業を商店街周辺に13社誘致し約130名の雇用を創出。「持続可能な自治体をつくる！」の視点から「地域の若者の活躍の舞台をつくる、それが雇用につながる」という地方都市の課題解決への大きな成果を産み、油津に地方創生担当大臣が度々視察に訪れることのきっかけとなっている。

日南市立 中部病院事務局 次長 / (当時)日南市 産業経済部 商工マーケティング課 課長補佐



田中 靖彦氏

1973年日南市生まれ。1996年に日南市役所に入庁。環境衛生、税務、管財、高齢者支援などを担当後、2015年度から2021年度までは商工政策部門にて雇用創出や商店街振興、マーケティング推進等を担当。IT企業の誘致担当職員として、当時市に登用されていた田鹿氏、木藤氏とともに、「圧倒的なおもてなし」を合言葉に昼夜を問わず経営者層とコミュニケーションを図り、多数の誘致実現。また、地域おこし協力隊を活用した産業人材の確保・育成や全国の自治体と連携したローカルベンチャー事業を担当し、産業人材の確保・育成に注力するなど、企業だけでなく人材の誘致にも成果を上げている。現在は市立病院の事務局にて総務管理部門を担当。

九州をはじめ全国で様々な実践を行っている皆さんをご紹介します。各地で持続可能な世の中を創っていくためのヒントを発信していきます。まちや地域活動の作り手や担い手、スポンサー、そしてリスナーの皆さんを、ひとつのコミュニティにつなげていく番組です。LOVEFMやradikoで聴けます! Podcastでも全国に配信! 詳細はQRコードをチェック! 提供: 日本管財/九州電力 他

▼お申込みはこちら

5月24日(金) 12:00 申込締切

左記二次元コードをスキャンし、お申込みフォームに必要事項をご記入の上、お申込みください。下記URLからもアクセス可能です。

<https://forms.office.com/r/7VZdFvPLB5>

お問合せ先: 日本管財(株)東日本開発営業部 (担当: 島田 / 恒川)
E-mail: eigyo_market@nkanzai.co.jp / TEL: 03-5299-0851

